

小麦品種「さとのそら」の播種量の増量による播種遅延対策
【要約】播種時期が気象などによって遅れる場合、条間を問わず（現地で取組む条間を変更することなく）11月下旬播種では播種量を10kg/10a程度まで増加させ、12月上旬播種では15kg/10aまで播種量を増加することで収量の低下抑制の効果が期待される。
農業技術センター 作物部 【連絡先】058-239-3132

【背景・ねらい】

西濃地域の小麦2品種を生産する経営体では、播種作業を10月下旬より「イワイノダイチ」で開始し、11月上旬に「さとのそら」へと進めている。播種順番が遅い「さとのそら」では、秋雨などの影響を受けると播種遅延が起こりやすく、播種時期が遅れる場合、発芽してから冬期に入るまでの生育期間が短くなって穂数確保が難しくなることから減収となりやすい。

そこで「さとのそら」の播種作業が遅延した場合の播種量の目安とその効果を検討する。

【成果の内容・特徴】

1. 播種遅延による収量・品質への影響

- 1) 収量性は、年次間差はあるが、播種時期が遅くなると穂数が少なく、しかも穂長が短くなり、収量が少なくなる（表1）。
- 2) 品質は、播種時期が遅くなってもタンパク質含量は適期播種並以上には確保されるが、灰分が高くなる傾向がみられる。また、細麦も多くなり、等級が低く評価される傾向がある（表1）。

2. 晩播における条間30cmの1条あたりの播種量を増量させる効果

- 1) 11月下旬播種において播種量を10kg/10a以上に増加させることで5~15%程度の減収抑制効果がある（図1）。
- 2) 12月上旬播種において播種量を15kg/10a以上に増加させることで5~10%程度の減収抑制効果がある（図1）。

3. 晩播における狭条間により面積あたりの播種量を増量させる効果

- 1) 11月下旬播種において条間を25cm、22cmとし、面積あたりの播種量を10kg/10a以上にすることで8~15%程度の減収抑制効果がある（図2）。
- 2) 12月上旬播種において条間25cm、22cmとし、面積あたりの播種量を15kg/10a程度にすることで8%程度の減収抑制効果がある（図2）。

【成果の活用・留意点】

- 1) 遅播における播種量の増量については、条間22~30cmまで検討したが、大きな差がみられなかったことから、現地経営体が所有する機械で取り組みやすい方法を選択する。
- 2) 12月上旬播種の狭条間（条間22cm）では播種量を20kg/10aまで増やしても播種量15kg/10a並以下の効果であるため、過度な密播は避ける。
- 3) 本技術は播種遅延時の影響軽減対策であるので、可能な限り適期播種に努める。

【具体的データ】

表1 播種期による収量性及び品質の違い

年産	播種時期	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	収量 (kg/10a)	収量対比 (%)	千粒重 (g)	タンパク 質含量 (%)	容積重 (g/L)	灰分 (%)	等級
2021	(対照) 11月上旬	4.04	5.29	84.0	9.1	578	455	—	37.5	8.5	804	1.8	1
	11月下旬	4.12	6.01	78.1	8.5	438	397	87.3	39.2	9.0	799	1.9	1
	12月上旬	4.15	6.03	60.4	7.8	298	284	62.4	37.2	9.2	815	2.0	2
2022	(対照) 11月上旬	4.13	5.30	75.3	8.4	387	544	—	43.6	9.8	815	1.6	2
	11月下旬	4.19	6.03	70.9	8.6	193	439	80.6	39.6	9.9	762	1.7	2
	12月上旬	4.22	6.03	68.9	8.1	242	418	76.8	41.7	9.5	782	1.7	2
2023	(対照) 11月上旬	4.07	5.30	78.2	8.4	419	545	—	41.7	9.0	799	1.6	1
	11月下旬	4.12	6.05	70.7	7.3	474	408	74.8	40.2	10.1	805	1.8	2
	12月上旬	4.16	6.05	74.7	7.2	427	407	74.5	41.2	10.5	817	1.7	1

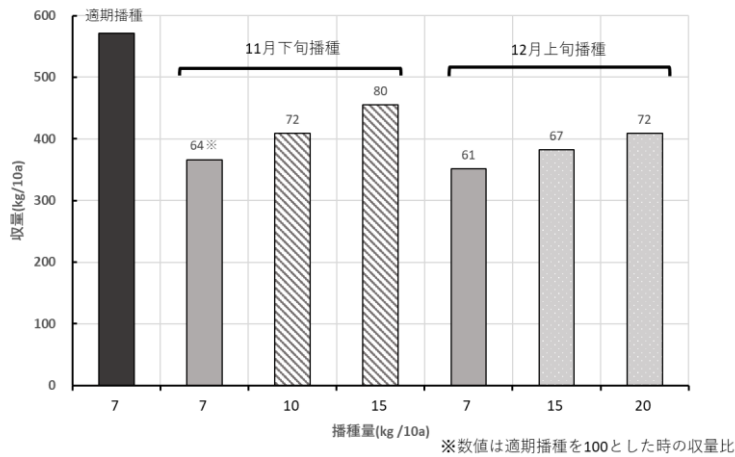


図1 晩播における条間あたりの播種量を増加させた場合の収量性

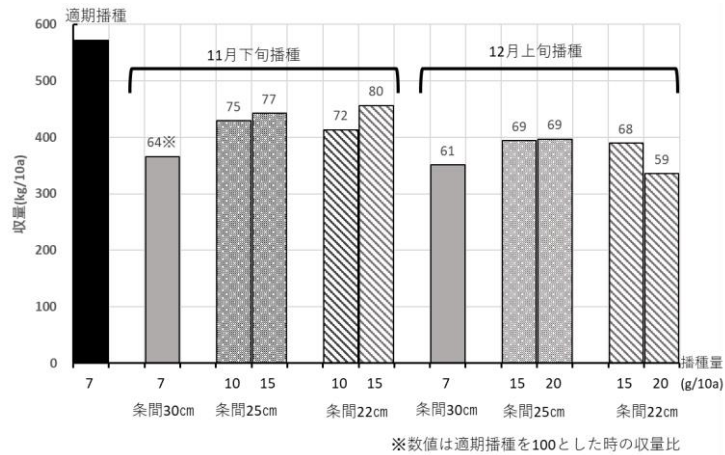


図2 晩播における狭条間により播種量を増加させた場合の収量性

研究課題名：麦作の多収技術の確立（令和元～3年度）、気候変動に適応する小麦高品質安定生産技術の開発（令和4年度～）

研究担当者：小椋正大、吉田健吾（農産園芸課）、吉田一昭